

第1章：(株)油研の歩み～創業から現在までの事業紹介～



でっかくて
立派な工場〜!!

すげえ!
産廃業者って
どこもこんな感じ
なのかな?

どうなのかな?
再資源化に
力を入れてる企業って
サイトで見たけど...

あかさか さとし
赤坂 理

みの のぞみ
美濃 望

おおがき あらた
大垣 新

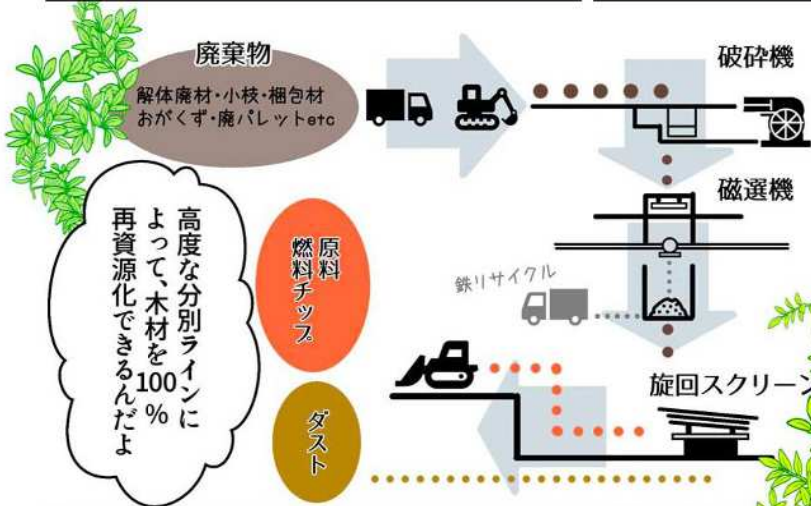


やあ!
こんにちは
君たちが
企業見学にきた
学生さんだね



産廃業界の
イメージって
よく分からないな...

大学で学んだ
研究とか生かせる
ところなのか...?





再生するだけでなく、『汚さない』を研究開発する企業なんだ!!

油研はね...



!? それって...



ある時、行政から赤土を掘った穴の活用として、埋め立て地の利用を持ちかけられる



これは先代の社長、つまり私の父である油研の創業者の思いが反映されている企業理念のひとつですね...

創業当時、我が社はセメントの原料である砂の運搬業がメインだった



経済成長に伴ってたくさん出る産業廃棄物を埋めるための土地活用... 岐阜で初めて埋め立て処分場の許可を取ったのが油研だった

しかし...



豊かな暮らしと共に
大量の廃棄物が
出る毎日……

大垣市の自然……
きれいな水……

これらは
豊かな土壌から
くるもの……



このままの
サイクルプラン
ではダメだっ!!

後世に残さなくては
ならない大切なもの……
埋め立てをしていたら
必ず限界が来てしまう
……!!



そんな父の思いから、
「埋めるのではなく
再生化に」ということで
埋め立ての許可を返上後

プラントを建てて本格的に
出口戦略だけではなく、
入り口「出さない」
再生化提案ができる企業へと
事業のドメインを
シフトしたんだ

当時はISOや
SDGSなんて
まだ有名じゃなかった
はずですよ

そうなんだ
うちはもう45年以上も
前からそれに本気で
取り組んできたんだよ

お客様の60%は
民間大企業がメインで
40%は官公庁、つまり
皆んなのライフラインを
支える仕事になっている

40% 60%

うちは10トン、25トンの
大型車両を扱うから
それだけのボリュームを
排出するお客様をサポート
しているんだ

廃棄物を
処理する
企業

YUKEN

廃棄物を
排出する
企業

コンクリート類
アスファルト類
古紙類
その他

廃棄物処理の
運搬業もしながら
再生化提案もできる
商社の役割を果たして
いるというわけだね

普通は
出たゴミを引き取って
処分するだけが
産廃業者の役目だけど、
油研はそもそも

出さないように
するためには
どうするか？

出たものを環境に
配慮して再資源化
するにはどう
サポートできるか？

を
提案できるという
他社にはない
強みがあるんだ！

!!

それって、リサイクルの
コンサルティングですよ！
提携する企業にとっても
環境に配慮した取り組みが
評価されるし、
Win-Winですね！

ここ大垣はとても
自然豊かで水がきれいだし
そんなきれいな水から
美味しい作物も作られる
……



人体の90%以上は、
水でしょう？
豊かな自然環境の中で
元気に生きていくためには
持続可能な産業システムを
構築しなければいけない

だからこそ
【出さない】
【再生化できる】を
実現するのが
大切なんだよ



その水について、
ぜひ知って
もらいたいの
が
これなんだ！



確かに……！

私たちは自然や
水に生かされて
いるんだもんね



我が社で研究
製造している
「摩周工」は
世界でも注目の
「水性」切削加工液
なんだ！！

水性!?

世界唯一の
水性切削加工液
「摩周工」の正体とは、
いったい……!!
(2章へ続く)

切削・穴開けに...
作業時の摩擦・高温化による変形や破損を防いでくれるよ!

洗浄・防錆に...
加工液でワクッションおくことで製品を安全に加工できるよ!

潤滑・冷却に...

離型に...

製品の製造過程では、あらゆる分野で加工液の存在が必要不可欠です。

加工液

環境汚染

しかし世に出回っているものは油性や水溶性のものが多く... これらは廃液や廃材と一緒に燃るべき処理をしないと環境汚染の原因となってしまうんだ

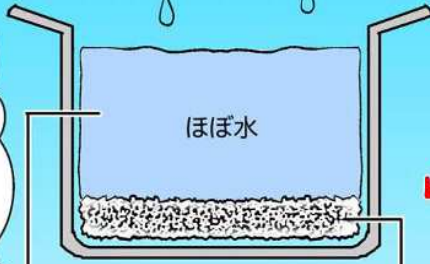
あれ？
水性と水溶性って違うモンなの？

ぜんっぜん違うよッ!!

水性の加工液【摩周工】



水性なら比重分離だけ
になって、希薄して
排水できるんだ!



廃液水になるか
希薄排水に出来るかで
処理の仕方もコストも
全然違ってくるぞ!!

リサイクル
資源として
再利用も可能

法律・条例の
基準に合わせ
適切に排水



油性よりも
清潔が維持できる
水性の加工液
「摩周工」の強みは
ココなんだね!

油性・水溶性の加工液



例えば同じ
部品を加工する時も
油性や水溶性だったら
廃液処理が必要だけど...



埋設処分

ドラム缶の腐敗後
廃液が土壌や水質を
汚染するリスクあり

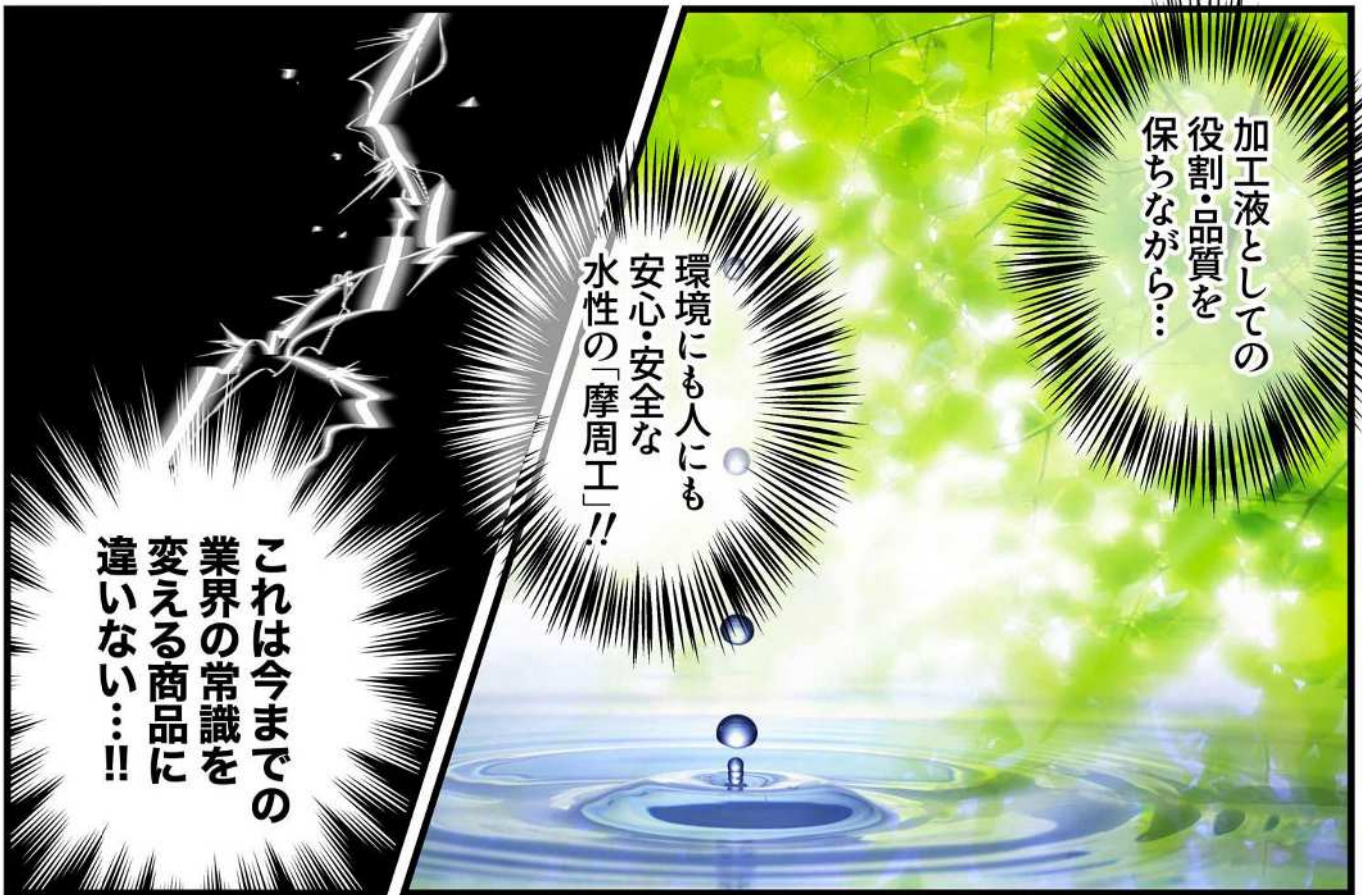
焼却処分

廃油の焼却時には
CO2や有害物質の
発生リスクあり



そう、あれは
2018年...

当時、摩周工を開発した
会社から
「事業を引き継いで
くれないか」と
相談されてね...





摩周工が様々な分野で活用されれば両立が難しかった環境保全とスムーズな量産という課題がクリアされるし：

人体への悪影響もない摩周工なら業界分野に制約されずどんな人にも扱いやすく広められると思うんだ



よい製品を作り続けるために大切なこととして「よい環境づくり」に尽きるのね

働く人に安全で自然を汚さない、それでいて冷却・潤滑の質も高い！それが摩周工なんです



それを……

今までとは違う業界に提案できるチャンスがあるってすごいや……！！



そうやって
もらえると
嬉しいよ



これも油研さんの
大きな強み
なんですね!!

Does Not Pollute The Earth, Does Not Pollute Water.
eco liquid 摩周工

世界で唯一(特許)の
水性加工液「摩周工」!

その能力を応用して
さらに開発を
重ねていき:

世界の様々な業種分野に
提供し、環境負荷を共同で
少なくしていくのが
私たちの使命なんだ!!



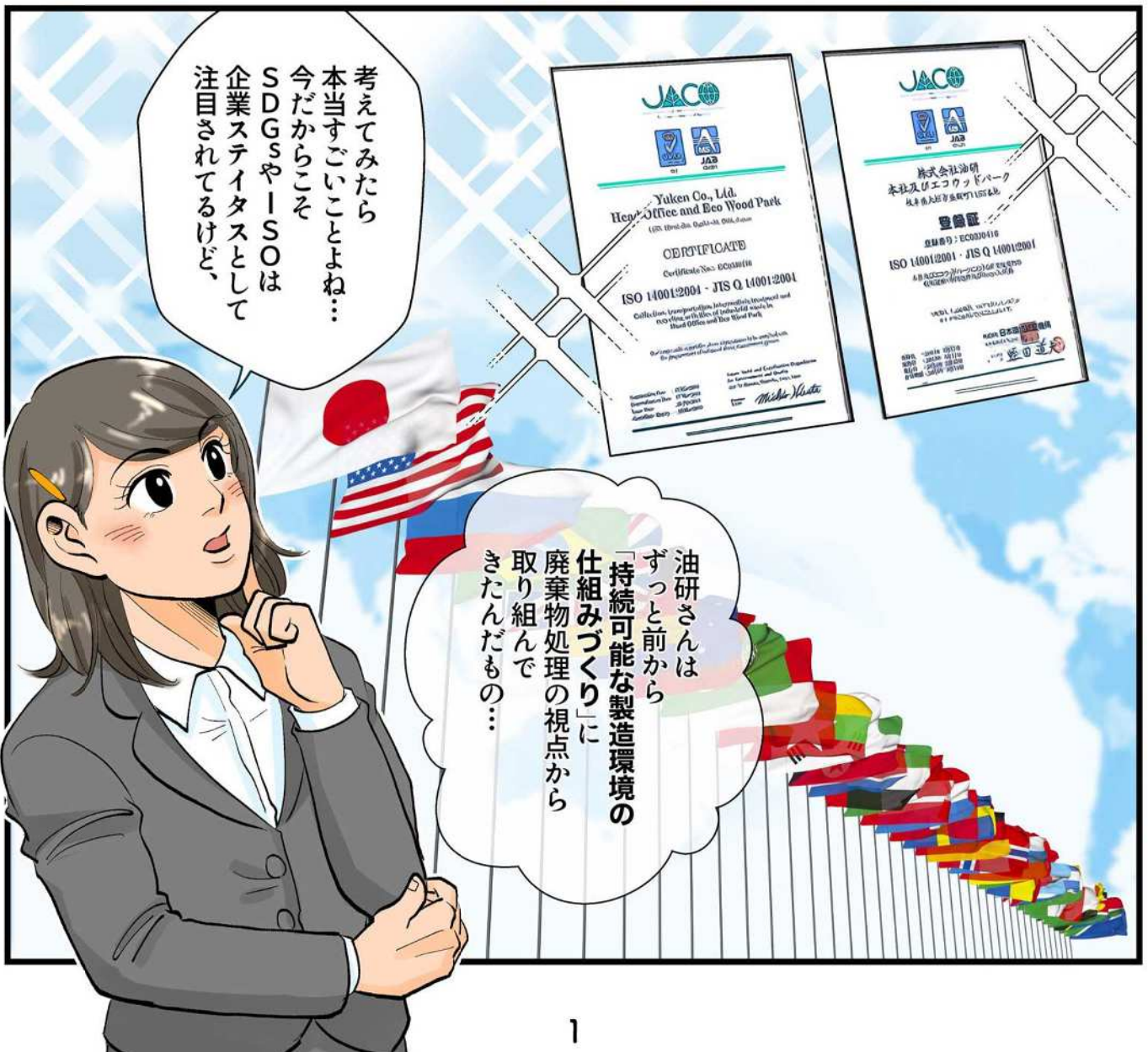
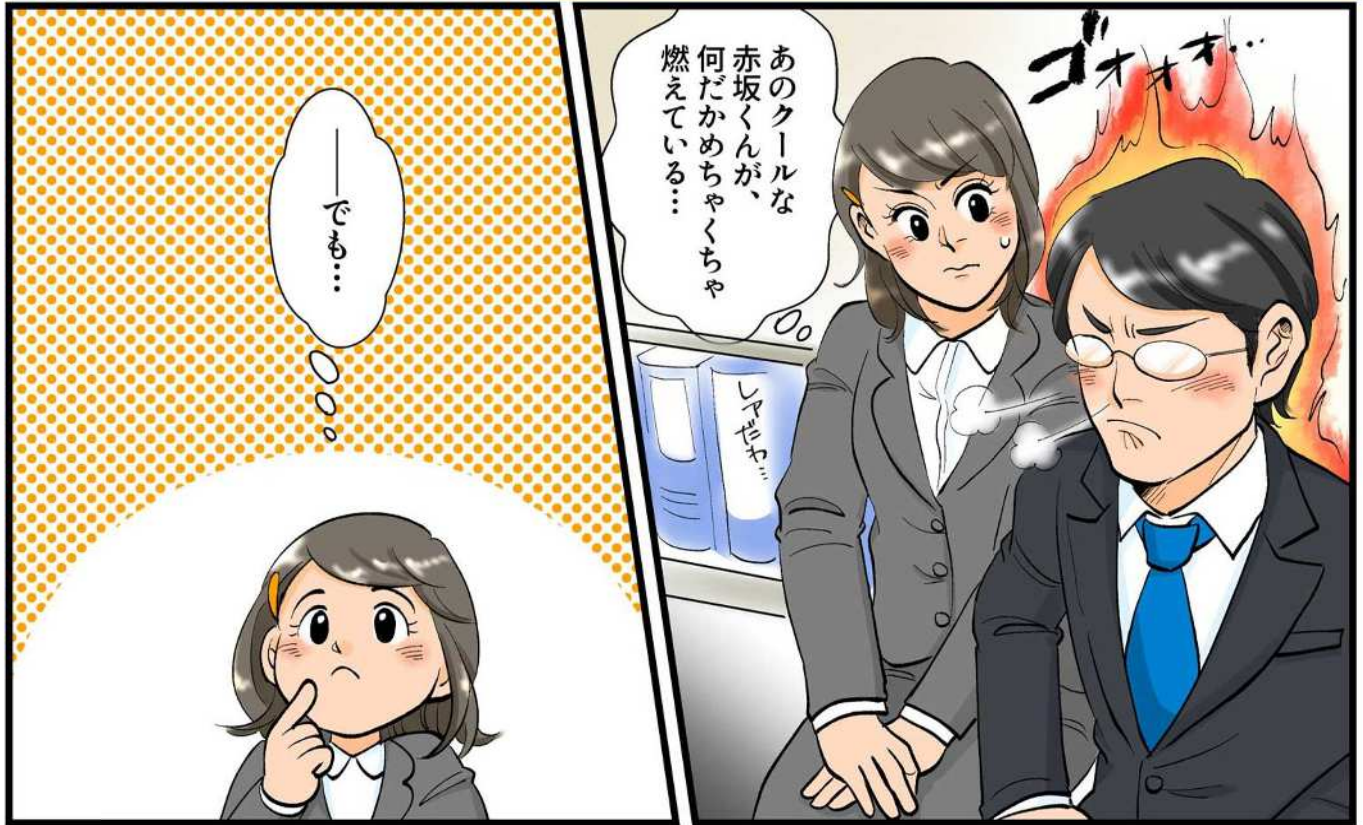
何だか…この会社
いわゆる「産廃業者」の
イメージと全く違うぞ

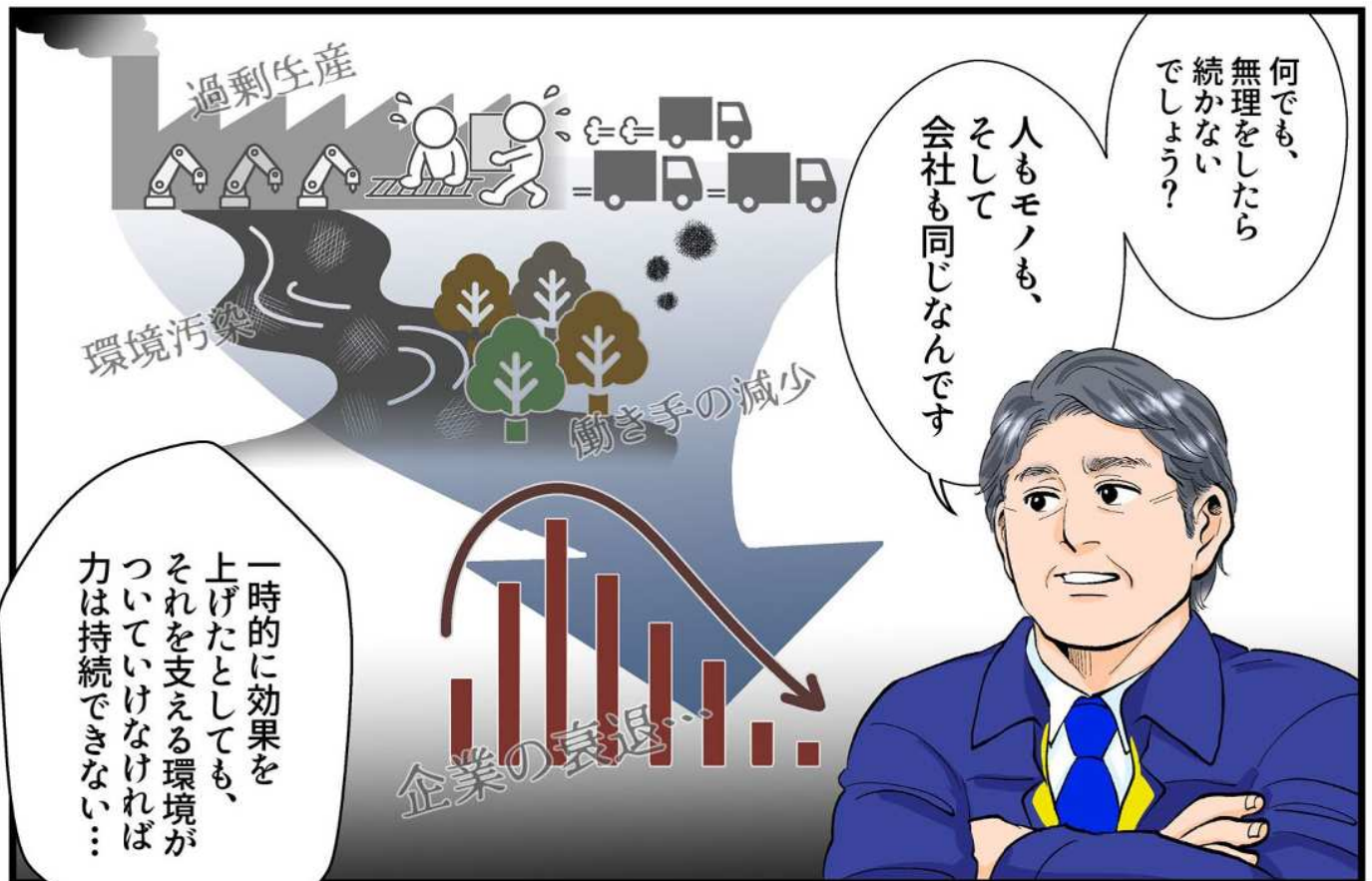
化学的根拠に
基づいて、新しい視点で
ものづくりができるし…


もしここに
入社できたら、それを
メーカーや企業と
一緒になって
進めていくことが
できるんだ…




何か…
すごく
ワクワク
してきた…!!







最大限のパフォーマンスを
持続的にこなっていくには
無理のない自然体な環境を
つくり、維持していくことが
何よりも大切なんです

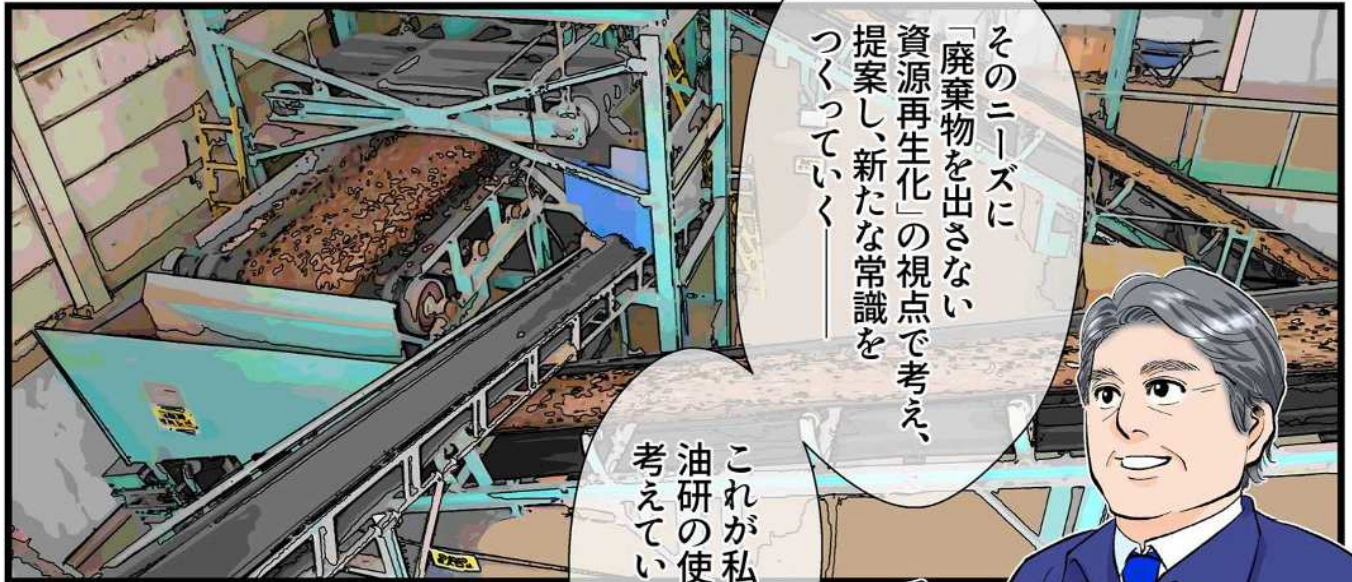


我が社はもともと
セメント原料の運搬から
始まって、廃棄物処理の
良い面も悪い面も
たくさん見てきました…



無くてはならない
業種なんです！

業界自体は少しダークな
イメージがあるかも
…でも
成長し続ける経済社会にとって、



そのニーズに
「廃棄物を出さない
資源再生化」の視点で考え、
提案し、新たな常識を
つくっていく

これが私たち
油研の使命だと
考えています



最近では地球温暖化対策を
世界中の国、ひとりひとり
脱炭素に取り組むことが
必要とされてきている…

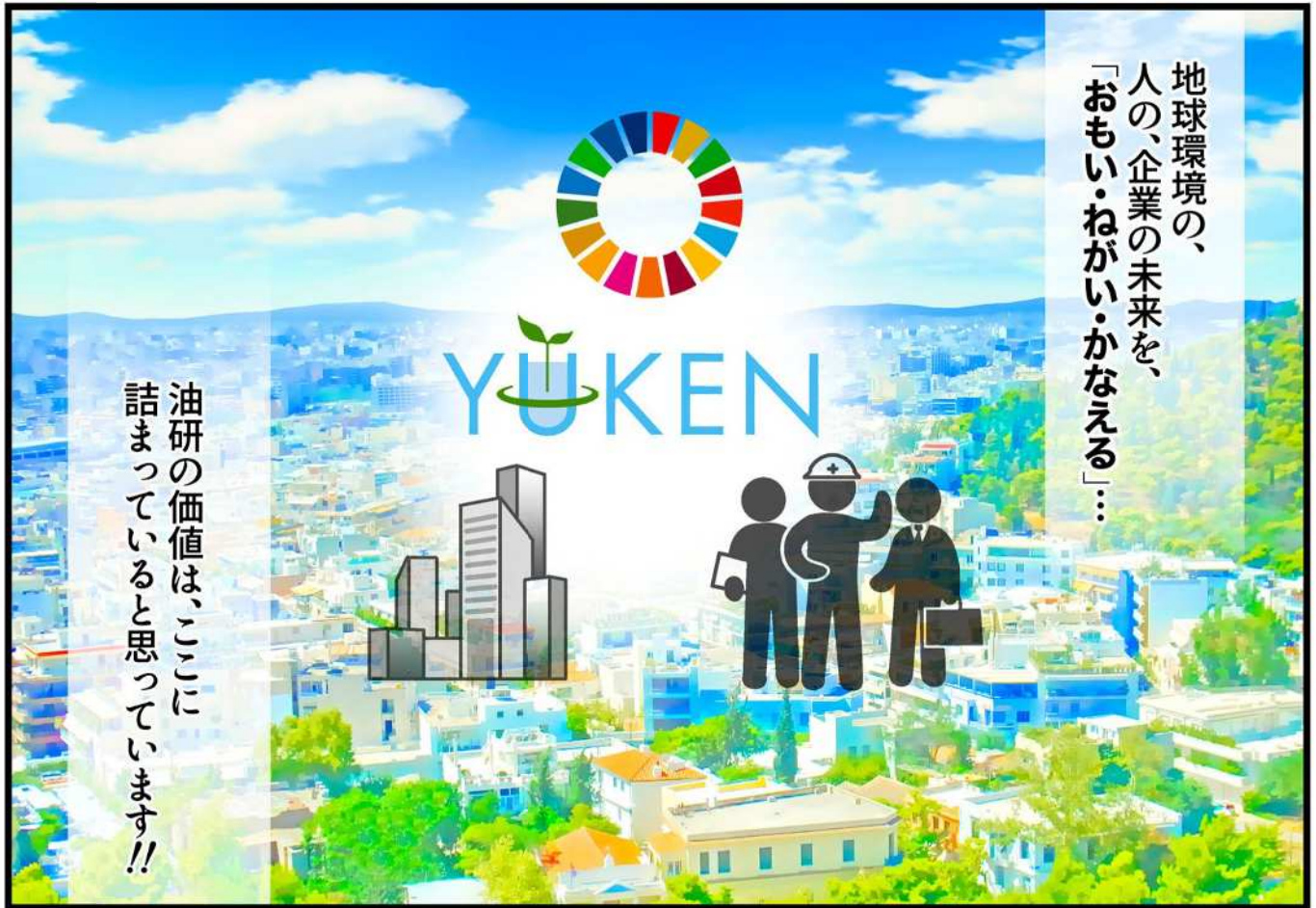
摩周工のロゴは
シロクマが笑いながら
歩いて生きていける
環境回復を意図して
作られているんです

ホントだ!

YUKEN

Does Not Pollute The Earth, Does Not Pollute Water.

eco liquid 摩周工®



地球環境の、
人の、企業の未来を、
「おもい・ねがい・かなえる」…

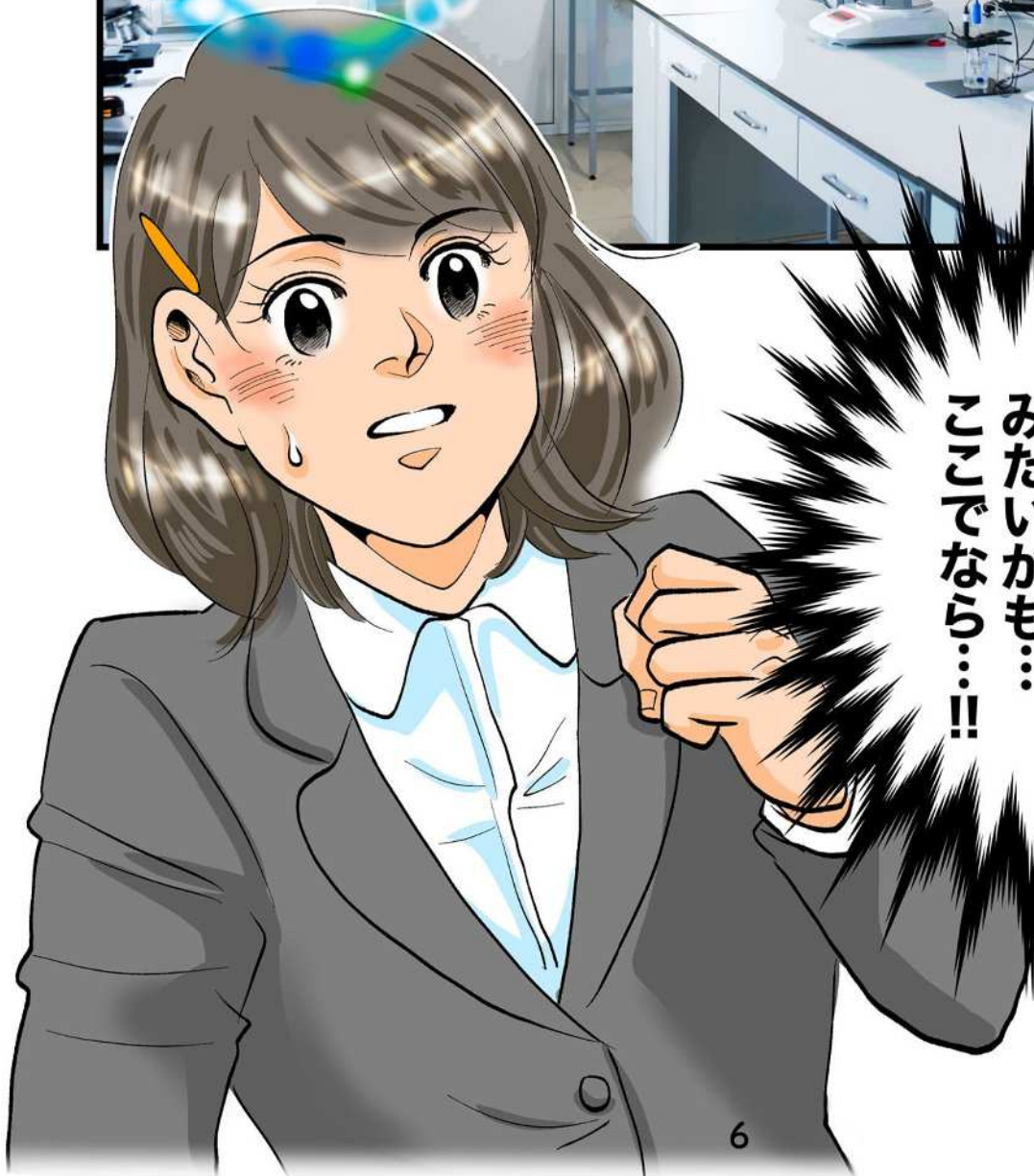
油研の価値は、ここに
詰まっていると思っ
ています!!





わ…私なら
ここで
何が
できるかな…

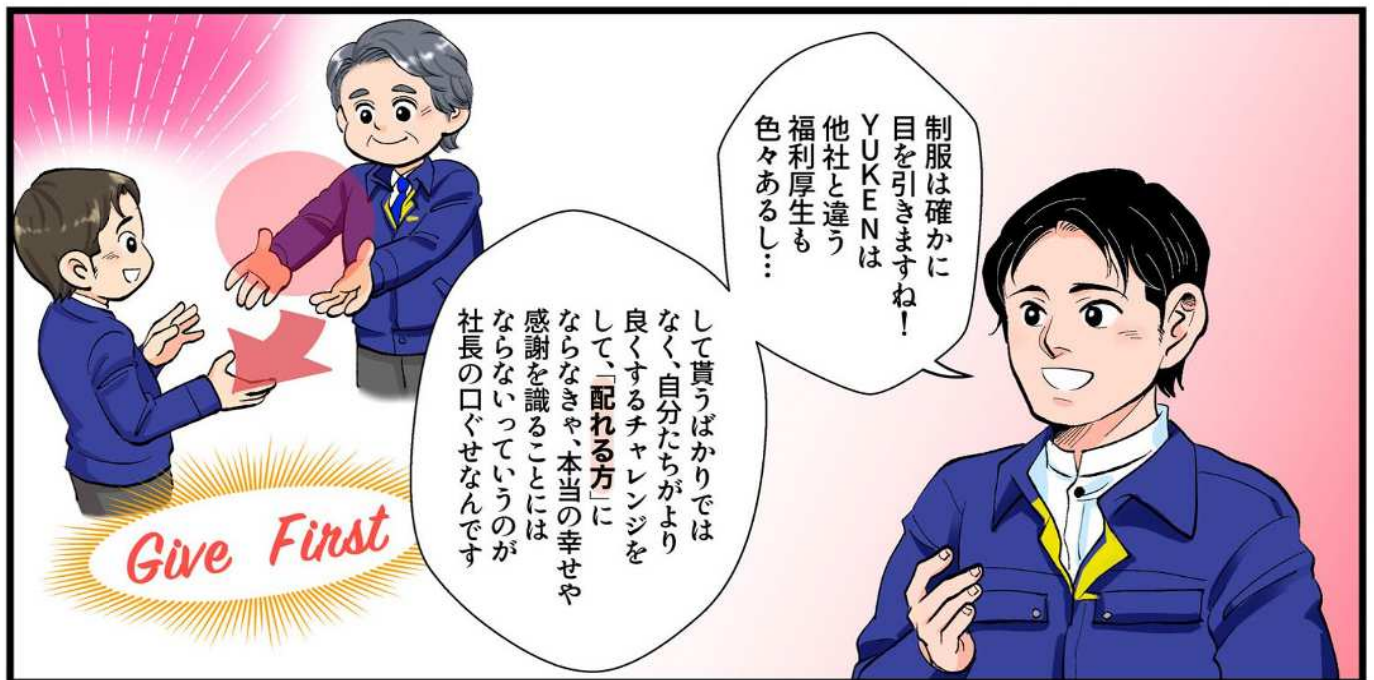
この会社に入ったら、
自分には一体どんな
新しい価値が
見つけられるん
だろう…!?

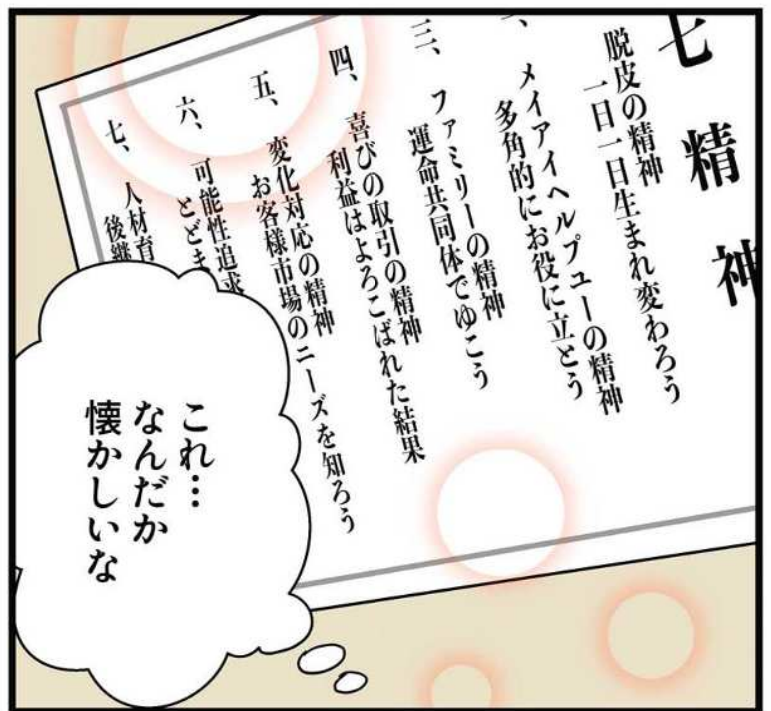
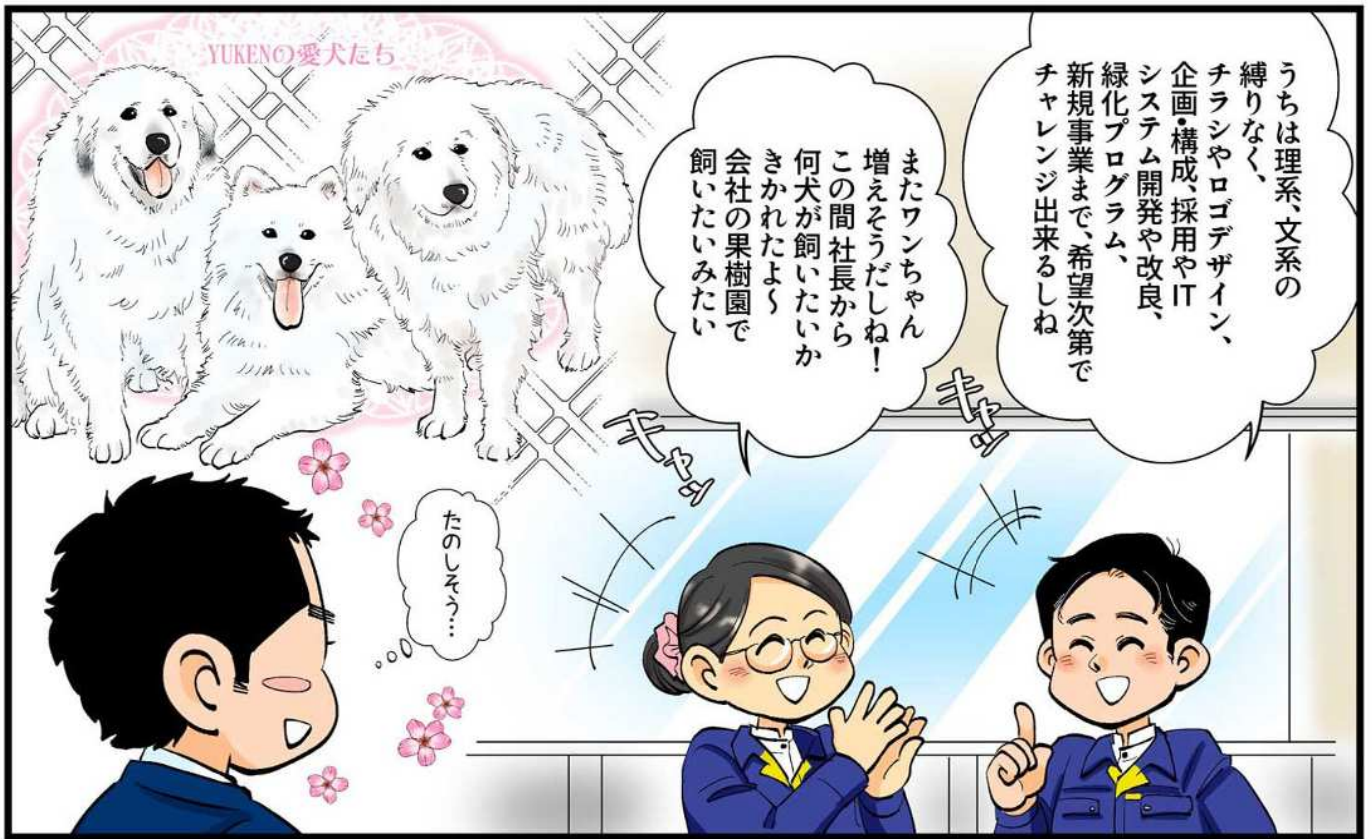


見つけて
みたいかも…
ここでなら…!!

第4章：共に豊かに幸せに～支え合い、高め合う油研の社風～









うちの店の儲けは
その喜ばれた結果
出てくるもん
なんだよ



商売ってのはな
お客様に喜んで
欲しいって
気持ちがないや
だめなんだ



人が困ってたら
助ける、
自分から率先して
動く！
これが大切なんだよ



どうか
したかい？
大垣くん



社員さんの沢山の笑顔が、その証拠だと思えますよ！



何か…井原社長を見ていると社長という垣根を超えて、



社員さん全員を大切に思ってる感じが伝わってくるような…

…企業はもちろん利益追求はしなきゃいけないけど—

その前に人として豊かで幸せかどうかをちゃんと考えてくれる社長なんだ…

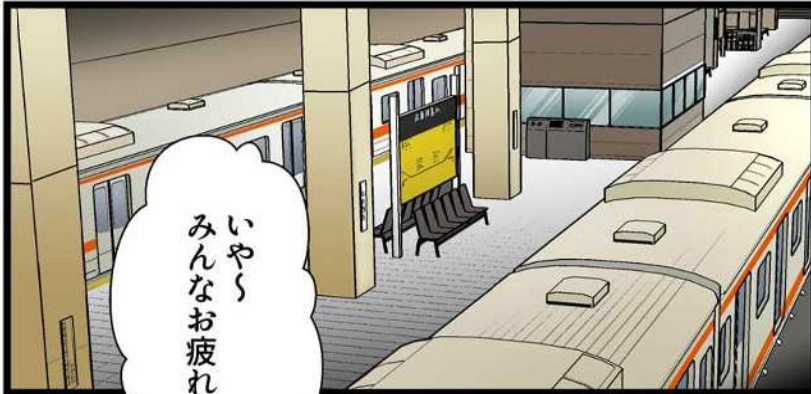
これからの人生、働く時間が大半を占めるんだ…
幸せに生きるには働く環境ってすごく大事だよな…

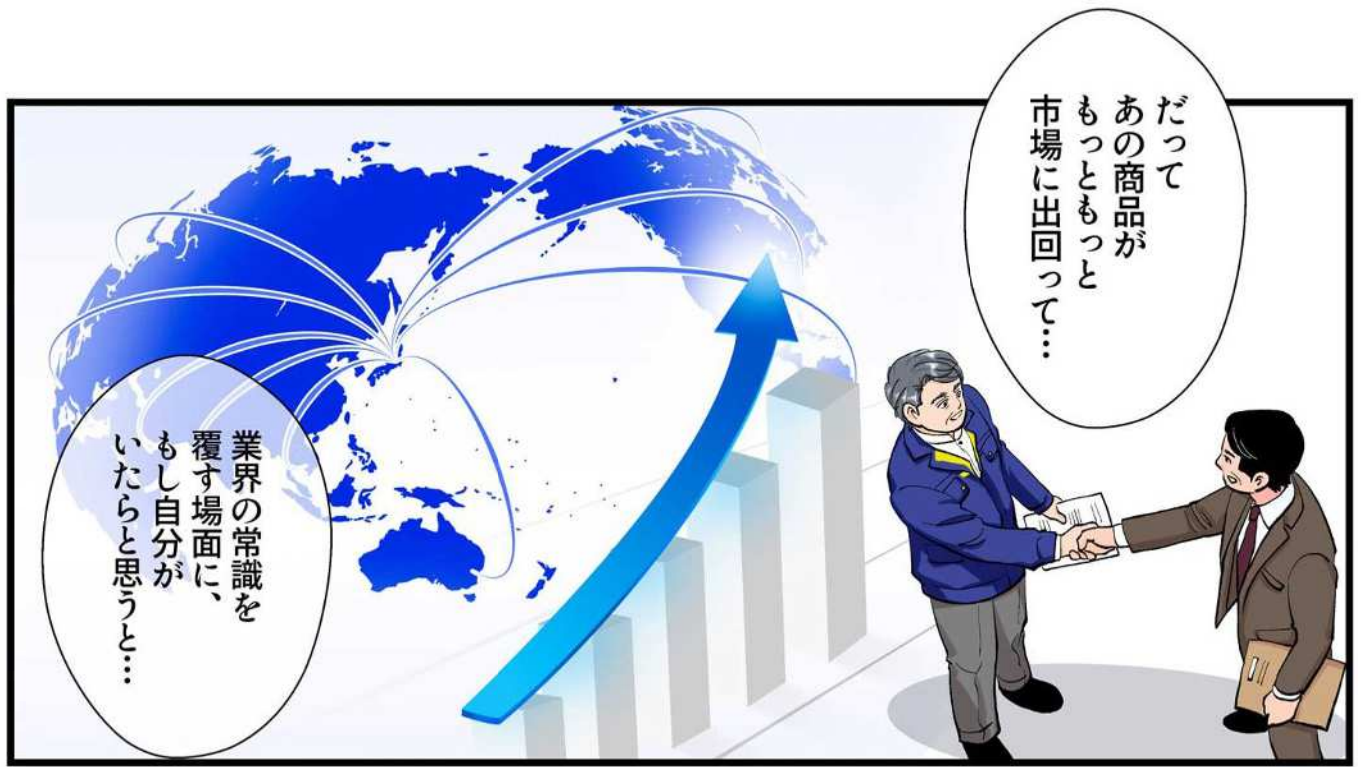
ここで働いていて良かったと思える会社、周りからも評価される会社…

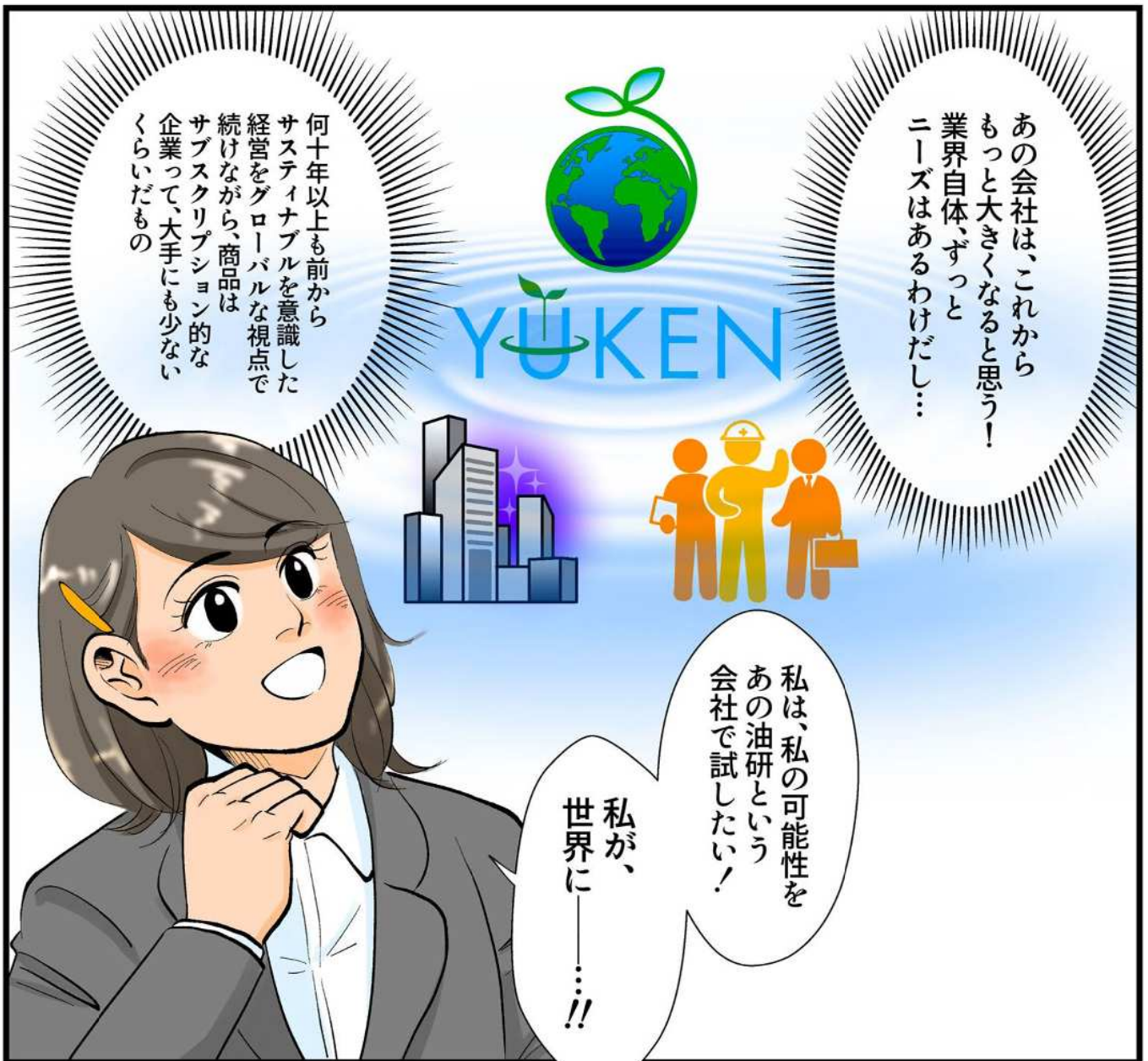
見つけたかも
しれない！



第5章：岐阜から世界へ！～摩周工で実現する新たな産業革命～







何十年以上も前から
サステイナブルを意識した
経営をグローバルな視点で
続けながら、商品は
サブスクリプション的な
企業って、大手にも少ない
くらいなもの

あの会社は、これから
もっと大きくなると思うう！
業界自体、ずっと
ニーズはあるわけだし…

私は、私の可能性を
あの油研という
会社で試したい！

私が、
世界に...!!

…俺、実は
卒業研究のテーマが
宇宙工学なんだけど…

宇宙ロケットや人工衛星の
部品開発とか製造分野で、
あの摩周工が
使えるかもしれないって
思ったら
ぞくぞくとさちやつてさ

まだまだ参入できる、
開拓できる
分野だらけの商品だろ？

その可能性を、俺らが作って
いけるんだ…
大学で勉強して、研究してきた
学びを、実際のアイデアに
変えて…

他のメーカーや企業と一緒に
一つのプロジェクトを
作っていけるチャンスなんて…
そうそうないよな



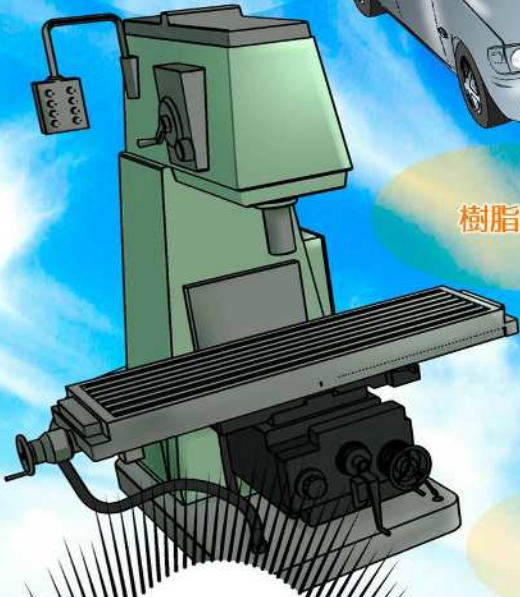
建設メーカー



機械工業

研究、開発、
独自製造
……
ありとあらゆる
分野の未来を
私たちが作って
広げられる……

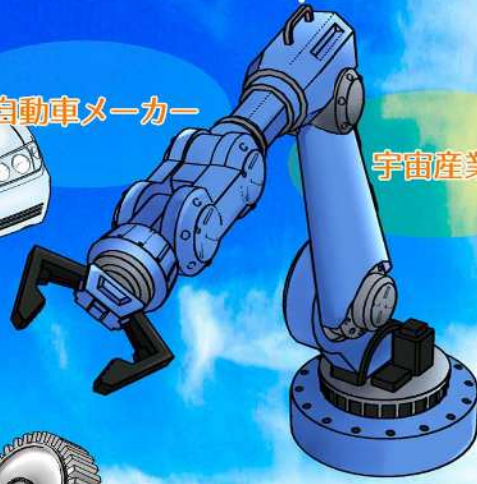
食品加工



自動車メーカー



宇宙産業



樹脂加工



エネルギー開発



次世代農業

そんなチャンス
を
油研なら掴める……!!



